

平成31年1月8日

保護者様

岡山県立岡山芳泉高等学校  
校長 原田 康晃

### 感染症予防について（お願い）

寒冷の候、保護者の皆様には益々御清祥のこととお喜び申し上げます。平素から本校の教育活動に御支援、御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、年明けから全国的にインフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症が流行しています。本校でも週明けよりインフルエンザの感染者数が増えてきました。学校といたしましては、感染症予防行動の徹底を繰り返し指導しているところです。御家庭におかれましても、お子様の健康管理について十分御配慮いただきますよう御協力をお願いいたします。

記

#### ★ 学校において予防すべき感染症と出席停止期間

分類	種類	出席停止期間
第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘瘡、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ポリオ、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体が SARS (サーズ) コロナウイルスであるものに限る。)及び鳥インフルエンザ(H5N1型)	治癒するまで ◎ただし、感染症患者のある家に居住する者またはこれらの感染症にかかっている疑いがある者・感染症が発生した地域から通学する者・感染症の流行地を旅行した者については、その状況により学校医またはその他の医師が適当と認める期間。
第二種	インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1)を除く)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風疹	発疹が消失するまで
	水痘	すべての発疹がか皮化するまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消退した後2日を経過するまで
	結核	病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで	
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症(感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎、溶連菌感染症など)	病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで